


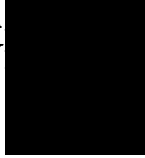


共通第11号様式（第17条第1項）

平成26年度 補助事業等実績報告書

平成27年3月6日

函館市長 工藤 壽樹 様

住 所 
団 体 名 豊原町会自主防災会
代表者氏名 本部長(豊原町会 会長)
馬 場 公 之 

補助事業等の名称 函館市自主防災組織防災資機材整備事業

平成27年2月20日函総務をもって補助金等の交付の決定を受けた上記の補助事業等は、平成27年3月6日完了したので、関係書類を添えて報告します。

補助金等交付決定通知額	金	400,000円
補助金等領収済額	金	400,000円
補助金等領収未済額	金	0円

補助事業等の実績書

<p>申請者の概要</p>	<p>自主防災組織設立年月日 平成27年1月25日 構成員 39名 営む主な事業 豊原町会では、町会に8個の各専門部があり、各専門部で年間事業を展開している。主な事業として、春のクリーングリーン作戦、夏の納涼祭及び秋の敬老祝賀会など町会内世代全体の交流事業の企画・運営を行っております。また、火災予防、交通事故防止や防犯運動等会員の生活安全の啓発事業に協賛参加をしております。さらに、市主催の防災訓練に参加するなど、防災活動にも積極的に取り組んでおります。</p>
<p>補助事業等の内容</p>	<p>災害発生時には、被災者の救出活動や消火活動などが多発するため、行政などによる公助が不足することも予想されるため、地域住民の共助による組織的な防災活動が重要となる。 そのため、本自主防災会では、防災活動に必要な資機材を備え、地域の防災力の向上を図った。</p>
<p>補助事業等の実施による効果</p>	<p>自主防災会が、防災活動に必要な資機材を備えることにより、災害発生時の初動における地域住民の避難誘導や初期消火活動などの防災活動が可能となることから、地域の共助力を高め、防災力の向上が期待できるものになった。</p>
<p>備考</p>	

共通第4号様式（第7条第2項、第17条第2項）

補助事業等の収支決算書

収入の部

単位：円

項目	本年度予算額		本年度決算額		増減		内訳
		うち 補助対象事業		うち 補助対象事業		うち 補助対象事業	
函館市補助金	400,000	400,000	400,000	400,000	0	0	
町会自己資金	2,000	2,000	1,092	1,092	908	908	
合計	402,000	402,000	401,092	401,092	908	908	

支出の部

単位：円

項目	本年度予算額		本年度決算額		増減		内訳
		うち 補助対象事業		うち 補助対象事業		うち 補助対象事業	
消火活動費	18,000	18,000	18,123	18,123	△ 123	△ 123	ヘルメットなど
救出活動費	159,000	159,000	158,413	158,413	587	587	発電機など
救護活動費	142,000	142,000	142,233	142,233	△ 233	△ 233	担架など
避難活動費	10,000	10,000	9,336	9,336	664	664	反射バトンなど
情報収集伝達 活動費	2,000	2,000	2,139	2,139	△ 139	△ 139	メガホンなど
その他	71,000	71,000	70,848	70,848	152	152	資材収納庫
合計	402,000	402,000	401,092	401,092	908	908	

(注) 1, この様式は、補助金の交付を申請し、または、これに係る実績報告をする場合に使用する
こと。

2, 項目は、詳細に区分して記載すること。

3, 金額の単位は、申請の場合「千円」、実績報告の場合「円」とすること。

4, 内訳には、金額の算出基礎その他必要な事項を記載すること。

5, その他必要と認められた書類を添付すること。